

中国自転車協会：2018年の自転車・電動自転車の 生産・輸出状況について発表

中国自転車協会は3月21日に天津において全国自転車・電動自転車業界組織座談会を開催した。その座談会の冒頭、2018年の自転車・電動自転車の生産及び輸出状況が発表されたので紹介する。

それによると、各生産地区の業界団体の統計調査と一定規模以上の企業(その年の主な業務による売上高が2,000万元以上の工業企業)を対象とした国家統計を総合的に分析した結果、2018年の自転車生産台数は7,320万1,000台で対前年同期比17.1%減少、電動自転車の生産台数は3,277万6,000台で対前年同期比5.8%増であった。

また税関統計によると、2018年の自転車輸出台数は5,927万2,000台で対前年同期比5.1%増、輸出金額はUS\$32億5,000万で対前年同期比4.6%増、輸出平均単価はUS\$54.9で対前年同期比0.5%下落、部品の輸出金額はUS\$27億2,000万で対前年同期比13.9%増であった。

更に業界団体が実施した統計調査によると、2018年の電動自転車輸出台数は187万7,000台で対前年同期比10.4%増、輸出金額はUS\$7億9,000万で対前年同期比14.6%増であった。

2018年は共用自転車の生産減少、電動自転車の新国家標準及びCCC認証実施、及び米中貿易摩擦等の影響を受け、一部の指標は減少を示したものの、その変動幅は想定範囲内であり、業界の運営状況は全体としては安定していた、と中国自転車協会は総括している。

詳細について、関心のある方は以下を参照していただきたい。

<http://www.china-bicycle.com/News/View/626952b1-e1c3-4366-a0e0-22ee3ffe787c>

以上